

「ガバナー補佐随想」

国際ロータリー第2640地区IM4組

ガバナー補佐 柏井 健作 (打田ロータリークラブ)



ガバナー補佐に就任してから11ヶ月、早いもので後僅かを残すのみになりました。一昨年の10月から会長エレクト研修会を皮切りに就任前の補佐研修をへて、昨年7月から補佐として受け持ち3クラブを担当させていただきました。ロータリーに入会して18年経ちましたがその間、小人数クラブでの会長2回、幹事1回その他各委員長を経験しておりましたが改めてロータリーを勉強させていただきました。

特に今年度のテーマ「超私の奉仕」において、打田RCホストの4組IMにおいて、亀岡弘パストガバナーのお世話で元RI理事の菅生浩三先生の講演を聞かせていただくことができ、「ロータリーでの奉仕とは何か」を改めて学ばせていただきました。さらに講演を聴くだけでなくIMの記録作成に関わりましたので何度も先生の講演内容を繰り返し反復しましたのでよく理解できたように思います。

職業奉仕でのサービスとは人のことを思い、人のために尽くすことです。人様のニーズに沿うよう努力し、サービスを実行したらそれが職業活動だと教わりました。

特に印象に残っているのは海南での地区大会のプログラムのすばらしさ、講演内容の充実でした。ガバナーを初め海南東RCの会員の皆様に感謝したいと思います。クラブ訪問、クラブ協議会では粉河クラブ、岩出クラブでは大変歓迎され会長、幹事様を始め会員の皆様に良くしていただきました。ロータリー暦の浅い私をやさしく迎えていただきガバナー補佐として大変居心地が良かった様に思います。

また、同期のガバナー補佐には大変良くしていただき、ご指導、アドバイスをいただき感謝いたしております。

最後に平尾ガバナーにはあとわずか頑張っていたいただきたいと思います。ガバナー補佐としてほとんどすべて各委員会に出席させていただき色々と勉強させていただきましたことを嬉しく思っております。

(RI第2640地区マンスリーレター・2006年6月号より)